



ハトダヨ
2021年
12月号

函館市中央図書館

編集・発行

函館市中央図書館 指定管理者
図書館流通センター・マルエイヘルシーサービス共同事業体

TEL 35-5500 FAX 35-5525

函館市中央図書館だより

第67号 令和3年12月1日発行

予約 ランキング

予約数の多い本ランキングを紹介
します。こちらを参考に読みたい
本を探すのも一つの方法です。

令和3年11月1日現在、予約回数が多かった本をご案内しています

- | | | |
|----|-------------|----------|
| 1 | 透明な螺旋 | 東野 圭吾／著 |
| 2 | 小説8050 | 林 真理子／著 |
| 3 | にぎやかな落日 | 朝倉 かすみ／著 |
| 4 | 琥珀の夏 | 辻村 深月／著 |
| 5 | 白鳥とコウモリ | 東野 圭吾／著 |
| 6 | 老いの福袋 | 樋口 恵子／著 |
| 7 | 硝子の塔の殺人 | 知念 実希人／著 |
| 8 | 変な家 | 雨穴／著 |
| 9 | 月下のサクラ | 柚月 裕子／著 |
| 10 | 52ヘルツのクジラたち | 町田 そのこ／著 |

図書館俳句ポスト受賞者

8月に図書館俳句ポストへ応募された中から
選ばれた作品です。お題は「天の川」。

特選	日向葵や迷路の角にピクトグラフ	安富明路
入選	早魃を残りし菊に雨かかる	銀子
	苔まとい老木に夏の月宿る	高桑祐子
	星たちの囁き集め天の川	村田真希
	二万年先の君呼ぶ銀河帯	宗真
	盆休み遺影の父へコーラ買う	小野寺半二
佳作	空蟬や御堂の端に芭蕉塚	安福巖
	玫瑰や潮騒の詩ハミングし	白澤紀恵子
	野分だつ防災リックにパン二つ	香梨塔

新春企画

お楽しみ袋貸出

日時：2022年1月4日（火）
午前11時より

- テーマに沿った本が3冊入っています。
- お一人様1袋までです。
- 2週間の貸出です。

ぜひ借りに来てね！

ハトダヨにしか
載っていない!

ぜひ読んでみてください!

スタッフのおすすめ本

棚：A13-15
請求記号：387.9 ヨネ

タイトル：「信じてみたい幸せを招く世界のしるし」

著者：米澤 敬 出版社：創元社 (2017年5月)

本人の意志とは関係なく“たまたま”出会ったり、“うっかり”やってしまったりする幸せの吉兆。とてもきれいなイラストを添えて、世界各地の50の迷信のような“しるし”が紹介されているちょっとわくわくする大人の絵本です。例えばヨーロッパでは耳飾りが落ちるのは、「大切な人に思われている証拠」だそうです。あまりよくない兆しがあっても、それはもしかすると世界のどこかでは良いことの前ぶれであるかもしれません。よい兆しを知っているだけで普段のちょっとしたことが嬉しくなるような一冊です。

棚：児 3-6
請求記号：E イモ

タイトル：「サンタクロースっているの？」

絵/訳：いもと ようこ 文：フランシス・P・チャーチ 出版社：金の星社 (2020年10月)

「サンタクロースっているの？」子供に聞かれたら、何と答えますか？
1897年8歳の女の子バージニアがニューヨーク・サン新聞に手紙を書きました。

「サンタクロースっているの？ほんとうのことをおしえてください」と。同社の記者は彼女への返事を社説に掲載しました。100年以上経っても読まれている名社説をいもとようこさんが訳し、イラストを添えています。誠実で愛情あふれる文章で、こんな考え方ができたら素敵だなと思います。そろそろお子さんに聞かれそう・・・

という方には、答えのヒントになるかもしれません。

棚：A13-15
請求記号：387 ハタ

タイトル：「医療民俗学序説」

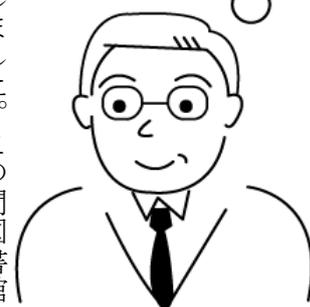
著者：畑中 章宏 出版社：春秋社 (2021年10月)

現在も新型コロナウイルスの流行は続いており、病とのお付き合いはまだまだ続くようです。病気に限らず、地震や風水害などの厄災は、人の暮らしについて回るものなのでしょう。

この本ではそういった厄災の事例・記録などを紹介し、それらとどう付き合ってきたのかを紹介しています。

我々が厄除けを願ってアマビエのイラストを身に付け、病の穢れを避けるために人との接触を断つ姿も、過去の人々が御札やお地蔵さまにすがった事と同様といえます。過去の苦難を知り、今後の厄災との向き合い方を考えてみるのはどうでしょうか。

館長随想（六七）

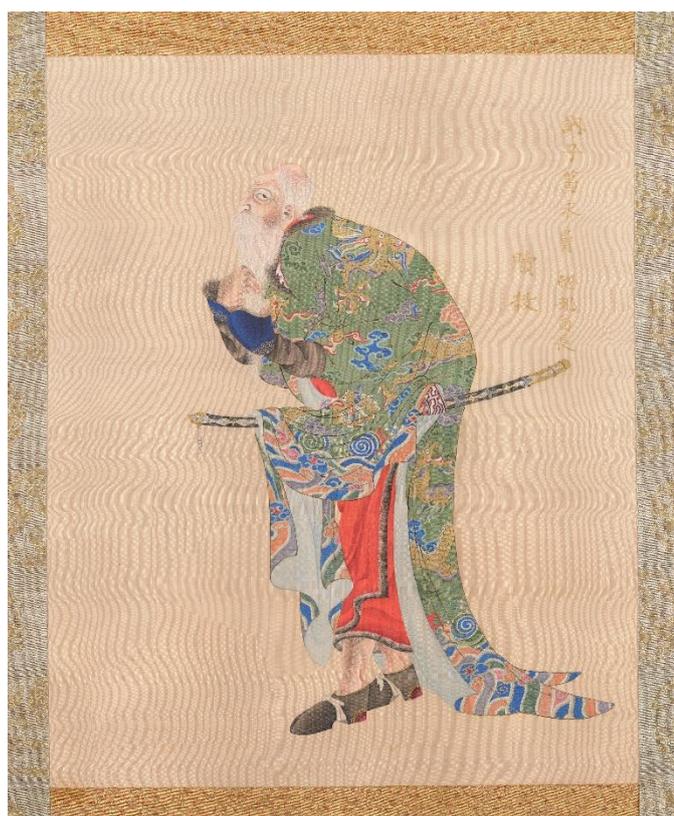


11月は八日間も休館し、ご迷惑をおかけしました。この間図書館のコンピュータは全て入れ替わりました。中央図書館開館以来16年間N E Cのシステムを使ってきましたが、市の契約が変わり12月からは三菱電機のシステムとなりました。コンピュータシステムが変わると画面が変わり、操作の仕方かなり違ってきます。私は以前勤めていた図書館が三菱電機のシステムだったので馴染みがありますが、それでも進歩していて変わっている点も多いようです。休館していた最初の5日間は古いコンピュータの撤去と新しいコンピュータの設置、調整が行われました。五つの地区図書室も同じ作業をするので時間がかかりました。私たち職員は28、29日の二日間操作講習を受け、開館準備は30日一日だけと厳しい日程です。12月開館しても、職員は慣れない操作で皆さんをお迎えするので、質問に戸惑って答えるのに時間を要した時はご容赦ください。

私が司書資格を取ったのは40年以上前ですが、ある図書館学の先生は図書館にコンピュータシステムが普及するのは遠い先だと言われました。二十代半ばの頃何人かの図書館員と喫茶店で談笑していた時、私たちの勤務する図書館にコンピュータが入るのは先のことだと皆言っていました。彼らの図書館は3年後にはコンピュータ化されていました。その数年後には国内の大半の図書館にはコンピュータが入りました。

函館は中央図書館が開館した時にコンピュータが稼働したので、全国的にはかなり遅い方でした。コンピュータの導入で様々なサービスができるようになりました。将来は函館の図書館にも電子書籍が入り来館しなくてもよくなるかもしれません。また、職員を置かない無人図書館もすでにあります。今後図書館がどう変わっていくか私にもわかりませんが、本の良さはこれからも続くと思っています。

デジタル資料館 紹介



御味方蝦夷之図 ションコ
(be000814-0002)

蠣崎波響が描いたとされる『夷酋列像』としてよく知られています。

デジタル資料館の画像を拡大して見てください。とても細部まで美しくご覧いただけます。

クリスマス展示

毎年大人気のクリスマス展示。
中央図書館・地区図書室でクリスマスをテーマにした絵本をあつめました。
沢山の絵本の中からぜひ、お気に入りの一冊を見つけてください!!

お話会と工作

クリスマスの読み聞かせ会と工作会。
今年は、どんなお話がきけるかな？
工作は何をつくるのかな？

※事前申込みが必要です。

申込開始日 12月3日(金)9時30分より

開催日時 12月25日(土)10時より

図書館 de クリスマス!



今年もクリスマスの季節がやって
来ました! 図書館では様々なイ
ベントが開催されます。どうぞ
楽しいひとときをお過ごしくだ
さい。



函館大谷短期大学の学生さんによる 「光る影絵上映会」

冬に行われる大人気の光る影絵上映会です!
事前申し込み制のため、定員に達した場合は
受付終了となりますのでご了承ください。

申込開始日 12月2日(木)9時30分より

開催日時 12月25日(土)14時より

クリスマス上映会

12月19日(日)11時より「こども向け」、
14時から「大人向け」の上映会を行います。
こども向けの上映会には、もしかしたら
サンタさんが来てくれるかも…!!

※それぞれ定員70名となっております。



Merry
Christmas!

